

東京大学先端科学技術研究センター
「ごきげんな地域づくり（Well-Being Community）人材育成研究」 寄付研究部門
特任研究員（特定有期雇用教職員）募集要項

職名及び人数	特任研究員 1 名
契約期間	2025 年 4 月 1 日 ～ 2026 年 3 月 31 日
更新の有無	更新する場合があります。更新する場合は 1 年ごとに行うが、更新回数は 1 回、在職できる期間は 2027 年 3 月 31 日を限度とし、以後更新しない。 更新は、予算の状況、従事している業務の進捗状況、契約期間満了時の業務量、勤務成績、勤務態度、健康状況等を考慮のうえ判断する。
試用期間	採用された日から 14 日間
就業場所	東京大学先端科学技術研究センター（東京都目黒区駒場 4-6-1） 変更の範囲：原則同一部局内
業務内容	多様な地域社会の課題（社会的排除をもたらしている諸分野の課題）を解決に導く「地域人材」を育成する研修プログラムの企画運営及び研修プログラムの効果検証のほか、各地域で活躍する「地域人材」の調査（インタビューや参与観察）の実施。 変更の範囲：配置換、兼務及び出向を命じることがある。
就業時間	専門業務型裁量労働制により、1 日 7 時間 45 分勤務したものとみなされる。
休日	土・日、祝日、年末年始（12 月 29 日～1 月 3 日）
休暇	年次有給休暇、特別休暇 等
賃金等	年俸制を適用し、業績・成果手当を含め月額 35～45 万円程度（資格、能力、経験等に応じて決定する）、通勤手当（原則 55,000 円／月まで）
加入保険	法令の定めにより文部科学省共済組合、雇用保険、労災保険に加入
応募資格	1) 博士の学位を有する者 2) 定性的または定量的な社会調査の経験を有する者 3) 外部機関・人と連携し、研修プログラムの企画運営のできる対人コミュニケーション力を有する者（教育プログラムや社会課題解決プロジェクトの経験を有するとなお良い）
提出書類	1) 履歴書（次の URL から東大様式の履歴書をダウンロードし、使用して下さい。） https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/about/jobs/r01.html 2) 主要な研究内容の概要（A4 用紙 2 枚程度、英語または日本語） 3) 前項の研究内容を示す代表的な研究論文等の別刷（3 件以内 1 部ずつ） 4) 研究業績リスト（様式は任意、査読の有無を明記のこと。投稿中ものを含む。） 5) 応募者についての参考意見を伺える方 2 名の氏名・所属・連絡先 書類選考の上、面接を行います。
提出方法	提出書類をメール添付にて「saiyo@at.rcast.u-tokyo.ac.jp」宛に送付すること。その際、メールのタイトルを「特任研究員応募」とすること。 ※2～3 日以内に当方から受信確認メールが届かない場合はお問い合わせ下さい。

応募締切	2025 年 1 月 22 日（水）必着 書類選考の上、合格者に対し面接を実施。
問い合わせ先	〒153-8904 東京都目黒区駒場 4-6-1 東京大学先端科学技術研究センター 社会包摂システム分野 近藤武夫 TEL: 03-5452-5228 e-mail: saiyo@at.rcast.u-tokyo.ac.jp 研究室ウェブサイト： https://sis.rcast.u-tokyo.ac.jp/
募集者名称	国立大学法人東京大学
受動喫煙防止措置の状況	敷地内禁煙（屋外に喫煙場所あり）
その他	・取得した個人情報は、本人事選考以外の目的には利用しません。 ・「東京大学男女共同参画加速のための宣言」に基づき、女性の積極的な応募を歓迎します。 ・産前・産後休暇、育児休業又は介護休業を取得した場合の契約期間の取扱い：産前・産後休暇及び育児休業による中断期間分を雇用延長することがあります。（東京大学における教員の任期に関する規則第 3 条による。詳細は応相談）。 ・採用時点で、外国法人、外国政府等と個人として契約している場合や、外国政府等から金銭その他の重大な利益を得ている場合、外為法の定めにより、一定の技術の共有が制限され、結果として本学教職員としての職務の達成が困難となる可能性があります。このような場合、当該契約・利益については、職務に必要な技術の共有に支障のない範囲に留める必要があります。